

【人生会議】

ともに医療・介護・福祉について
話し合いましょう

ー アドバンス・ケア・プランニング ー
(Advance Care Planning : A C P)



川西市医師会

氏名

発行にあたって

みなさまが、病気や事故で意識を失い判断能力がなくなった場合、どのような治療を望めますか？

私たちは、もしもの場合に備えて、生涯を悔いのないように終えて頂くための手がかりとして、本冊子を作成しました。

本冊子は、すでに協立温泉病院（現 協立記念病院）で使用されている冊子（協立温泉病院 ACP プロジェクトチーム作成）を基に、川西市および猪名川町の担当部局と各病院代表者を交えて、幅広く市民・町民のみなさまに利用して頂けるように、ACP ワーキング会議の場で作成しました。

一般社団法人 川西市医師会

会長 織田 行雄

2023 年 7 月 1 日



ーアドバンス・ケア・プランニングとはー



もしものときのために、望む医療やケアについて事前に自身の考えを示し、ご自身、家族、医療従事者と繰り返し話し合い、共有する取り組みです。

誰でも、いつでも、命に係わる大きな病気やケガをすることがあります。

命の危険が迫った状態になると、約 70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

いま、前もっての話し合いが必要でない方もいらっしゃいます。

でも、万が一自分の気持ちを話せなくなった時には、**この冊子が意思を伝えるものとなり**、ご親族、ご友人の心の負担は軽くなるでしょう。

厚生労働省は 2018 年 11 月 30 日、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の愛称を、「人生会議」に決めたと発表しました。

- あなたが大切にしていることは何ですか。
- あなたが信頼する代理意思決定者や医療・ケアチームと話し合いましょう。
- これらの情報を共有して書面に残しましょう。



1. もしもに備えて考えましょう

1) 望む医療と望まない医療

□(1) 心肺停止に至ったときの心臓マッサージなどの心肺蘇生



心肺蘇生は心肺停止時一般的に行われる有効な手段であります。しかし特に高齢者では、胸骨圧迫(心マッサージ)と人工呼吸による心肺蘇生を行っても心拍、呼吸の再開、蘇生に至らず、また蘇生しても低酸素脳症から遷延性意識障害になることがあります。

☆心肺蘇生について考えましょう

□(2) 気管挿管(気管切開)・人工呼吸器

呼吸が十分できないとき、口からチューブを入れ(気管挿管)、人工呼吸器で肺に酸素を送ります。



呼吸が安定し自力で可能となれば人工呼吸器は外せますが、数週間以上に及ぶ場合は、気管切開(首の皮膚を切開して気管に管を挿入)に切り替えます。

吸引回数も増え、患者様にとって必ずしも安楽でない状況となります。

鎮静剤の投与など、苦痛の緩和に努めますが、すべての方が回復されると言えないのも現実です。



☆気管挿管、人工呼吸器装着について考えましょう

□（３）人工的水分・栄養補給法

飲み込む力がおとろえて、口から食事が摂れなくなった場合や、誤嚥性肺炎を繰り返す場合に用いられる栄養法が人工的水分・栄養補給法（AHN）です。

経鼻経管栄養、胃ろう栄養、中心静脈栄養があります。



【経鼻経管栄養】

鼻から胃までチューブを通し、栄養剤を注入します。

患者様にとっては不快感が強く苦痛を示すことも少なくありません。

注入中に自己抜去行為があると、肺への誤嚥が発生します。



長期（通常４週間以上）にわたる場合は、胃ろう栄養が推奨されます。

【胃ろう栄養】

お腹に穴を開けてチューブを留置し栄養剤を注入します。

胃ろうを作る際には胃カメラを使った手術を行います。

過去の手術歴や全身状態によっては適応外となります。



【中心静脈栄養】

心臓に近い太い血管まで管を挿入し、高カロリー栄養剤を点滴します。



☆人工的水分・栄養補給法を行いつづけるのかどうかについて 考えましょう

継続が本人の人生の物語にとってよいのかどうか。

かえってよくなかったのなら中止の選択もあります。

「高齢者ケアの意思決定プロセスに関するガイドライン 人工的水分・栄養補給の導入を中心として」日本老年医学会（2012年）

2) 意思表示ができなくなった時に代行依頼する方

(代理意思決定者)

☆意思表示ができなくなった時、自分の代わりに誰に決めて欲しいか考えましょう (家族や信頼できる友人など)



2. 話し合ってみましょう

これまでの出来事やこれからの人生について、自分の考えを家族や信頼できる友人、医療・介護従事者などと話し合い、書きとめてみましょう。その時々で、思いや考えは変化します。何度でも、繰り返し考え、話し合みましょう。



私の 医療・ケアに対する考え



心身の状態に応じて意思は変化すること
があるため、何度でも、繰り返し考え、
話し合ひましょう

私の医療・ケアに対する考え

No. 1

作成日：20 年 月 日

1. 心肺蘇生を ☐望む

☐望まない

☐わからない

2. 気管挿管・人工呼吸器の装着を

☐望む

☐望まない

☐わからない

3. 栄養補給について（その継続について）

経鼻経管栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

胃ろう栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

中心静脈栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

4. その他

（過ごしたい場所や終末期の医療、ケアの望みなど自由にご記入ください）

本人氏名：

記入者： ☐本人 ☐代理意思決定者

代理意思決定者 氏名：（本人との関係）：

医療・介護・福祉関係者（かかりつけ医など）：

（職種） 氏名

私の医療・ケアに対する考え

No. _____

作成日：20____年____月____日

1. 心肺蘇生を ☐望む

☐望まない

☐わからない

2. 気管挿管・人工呼吸器の装着を

☐望む

☐望まない

☐わからない

3. 栄養補給について（その継続について）

経鼻経管栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

胃ろう栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

中心静脈栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

4. その他

（過ごしたい場所や終末期の医療、ケアの望みなど自由にご記入ください）

本人氏名：_____

記入者： ☐本人 ☐代理意思決定者_____

代理意思決定者 氏名：_____（本人との関係）：_____

医療・介護・福祉関係者（かかりつけ医など）：_____

（職種）_____ 氏名_____

私の医療・ケアに対する考え

No. _____

作成日：20____年____月____日

1. 心肺蘇生を ☐望む

☐望まない

☐わからない

2. 気管挿管・人工呼吸器の装着を

☐望む

☐望まない

☐わからない

3. 栄養補給について（その継続について）

経鼻経管栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

胃ろう栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

中心静脈栄養を ☐望む ☐望まない ☐わからない

4. その他

（過ごしたい場所や終末期の医療、ケアの望みなど自由にご記入ください）

本人氏名：_____

記入者： ☐本人 ☐代理意思決定者_____

代理意思決定者 氏名：_____（本人との関係）：_____

医療・介護・福祉関係者（かかりつけ医など）：_____

（職種）_____ 氏名_____

発行：川西市医師会

2019.03.01 第 1 版

2021.10.01 第 2 版

2023.07.01 第 3 版